

平成27年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：会計課

担当名：予算係

内線：2234

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B1	振り込め詐欺シャットアウトプロジェクト			一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	地域防犯活動推進費	
事業期間	平成27年度～	根拠法令	警察法			戦略項目	010401 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
						分野施策			
1 事業の概要 急増する振り込め詐欺被害に歯止めをかけるため、県民総ぐるみによる振り込め詐欺抑止対策として、振り込め詐欺抑止対策員による水際対策、各種広報媒体を活用した広報啓発活動、客観的証拠を収集するための捜査資機材の整備、コールセンターの活用等により、被害の抑止、被疑者の検挙を推進し、振り込め詐欺を撲滅する。 契約差金による減額13,364千円 (1) 振り込め詐欺インフォメーション作戦2,041千円 (2) 被害防止コール作戦11,323千円				5 事業説明 (1) 事業説明 ア 被害水際防止作戦 振り込め詐欺抑止対策員の活動消耗品他 イ 振り込め詐欺インフォメーション作戦 振り込め詐欺防止広報啓発用DVD作成委託料、広報用消耗品等 ウ 客観的証拠収集作戦 証拠収集用捜査資機材購入費 エ 被害防止コール作戦 振り込め詐欺被害防止コールセンター委託料 (2) 事業計画 ア 被害水際防止作戦 金融機関からのホットライン通報により、振り込め詐欺抑止対策員を現場に派遣し、高齢者への事情聴取、説得を実施することにより被害を水際で防止する。 イ 振り込め詐欺インフォメーション作戦 高齢者世代が多く集まる場所での各種広報媒体を活用した効果的な広報啓発運動を展開する。 ウ 客観的証拠収集作戦 県民と協力した「だまされたふり作戦」により犯人を検挙するため、犯人からの電話の状況や犯人と接触している状況を記録するための捜査資機材を整備する。 エ 被害防止コール作戦 振り込め詐欺被害防止コールセンターによる広報活動により、被害に遭いにくい環境を醸成する。 (3) 事業効果 県民全体の防犯意識の向上により、振り込め詐欺が発生しない環境が醸成される。 (4) 補正予算の概要 契約差金による減額					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員									

予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	13,364							13,364	131,687
現計額	145,051							145,051	